

平成 28 年度 第 7 回 市長と語ろう！笠間タウントーキング 議事録

開催日：平成 28 年 7 月 5 日（火）午後 7 時～8 時 30 分

場 所：笠間市商工会岩間事務所

出席者：15 名

《フリートーク（意見交換）》

- 1 防災・減災について
- 2 被災した場合の国や県からの補償金の額について
- 3 旧役場跡地の管理などについて
- 4 生活道路の整備について
- 5 道路標識の設置について
- 6 岩間駅東大通り線の街灯について
- 7 岩間駅東大通り線の管理について
- 8 オオキンケイギクについて
- 9 岩間駅東大通り線沿線の用途地域について
- 10 地区の将来について
- 11 道路管理について
- 12 筑波山地域ジオパークについて
- 13 笠間版 CCRC について
- 14 JR 友部駅前について
- 15 道路管理について
- 16 岩間地区の観光ビジョンについて
- 17 岩間駅西側の道路工事について

1 防災・減災について

【意見等】

新聞で地震の予測地図が出ていた。雷，竜巻，大雨などの天災があるが，笠間市として防災・減災に関してどのように現状を分析しているのか。マニュアルやハザードマップのようなものがあるのであれば，自助，公助という考えの中で，市民としてどのような備えが必要であると考えているのか教えていただきたい。

【回答】

防災関係のマニュアルとしては，全戸配布している「防災のしおり」があり，

基本的なことが書いてあります。もし無くした場合には、市役所まで連絡をしてもらいたいと思います。また、4月の熊本地震を受け、防災のあり方を若干見直さなければならないと思っています。まず、自主防災組織ですが、現在市内の組織率は6割程度です。これを8割くらいには高めなくてはいけないのかと思っています。もう一つは、福祉避難所については、障がいを持っている方や認知症の方だけではなく、熊本では小さいお子さんの声が迷惑になるからと車で生活していた方々もいるので、福祉の専門的な避難所も指定をしなければいけないと考えています。一案として、JR友部駅前とJR岩間駅前に建設される「地域交流センター」などはバリアフリーになっているので福祉避難所として位置づけていくことが必要なのかなと考えています。市民の皆さんも日ごろの備えとして、水と非常食は最低限用意しておいていただくべきと思っています。また、住宅に被害を受けた場合は、仮設住宅の建設も必要となりますが、岩間地区では、旧公民館脇のグラウンドに建設地を決定しており、笠間地区、友部地区でもそれぞれ決定をしています。支援物資の受け入れについても、事前に決めておくべきという意見もありますが、笠間市は面積が広く、どこでどの災害がどう起こるのかわからないため、災害対策本部を立ち上げてから、大きな被害が出なかった場所で支援物資を受け入れ、そこから各所に分散していくことが必要と考えています。

2 被災した場合の国や県からの補償金の額について

【意見等】

防災のしおりには、住宅に被害があった場合などの国や県からの補償金の額の記載はあるのか。

【回答】

県では、昨年の常総市の水害を受け、全壊や半壊などの被災の程度により、県や被災自治体がお金を出し合い、今まではしていなかった個人補償をするという新たな制度の調整をしているところです。正式決定をした場合には、防災のしおりを改定する際に掲載することも必要かと思えます。

3 旧役場跡地の管理などについて

【意見等】

旧役場跡地の植木の伐採をしてもらいたい。駅から見てもボサボサで、見た目もみすぼらしい。また、旧役場跡地は、防災関係の公園にするような話も聞いているが、今後どのようにしていくのか考えを聞かせていただきたい。

【回答】

植栽の管理については、今までどうしていたのか、市がやるのか商工会がやるのかということも含めて確認してみます。地域交流センターの整備の議論の中で、旧役場跡地の話も出て、跡地も岩間地区の財産のため、今後どうするかということについては検討委員会を立ち上げて議論していきましようと話させていただきました。地域交流センターに防災機能を持たせるという話はさせていただきましたが、跡地を防災公園にとの話はしていないと思います。10月頃に跡地についての検討委員会を立ち上げられると良いと考えています。

4 生活道路の整備について

【意見等】

岩間駅東大通り線から横道に入ると道路がガタガタになっている。大きい公民館では、井戸があり水がくめるようになっている。

【回答】

大通りから横道に入る道路がガタガタしているのは友部地区でも笠間地区でも同じなので、大きな新しい道路の計画は抑えて、生活道路の整備を何本か行っています。今後も続けていきたいと思います。ただ、数が多いので時間がかかると思います。また、岩間地区の拠点避難所は岩間中学校になっていますが、拠点避難所には井戸を整備してあります。

5 道路標識の設置について

【意見等】

岩間駅の東口から進み、ぶどう園のところに信号があるが、その先に信号のない交差点があり、今までの感覚で道路を横断するように運転すると危ないと思う。地域の方からも危ないという声を聞いている。交通標識など注意を促すものを設置できればと思う。

【回答】

新しい道路が開通すれば、交差点の全てに信号機が設置されるわけではありません。現在警察では、信号機の老朽化に伴う更新にウエイトを置いているので、信号機の設置件数は非常に少ないです。笠間でも平成24年で1基、平成25年で1基、平成26年は0基、平成27年は新設道路があったので友部と岩間に1基ずつ、合計2基設置されました。

現在、笠間市内で優先順位を1番にして要望しているのが、国道355号の先の交差点ですが、岩間駅東大通り線など大きい道路ができるとそちらが優先さ

れてしまいます。今、おっしゃられた箇所については、正直、優先順位は低いと思います。交通標識については、警察署に確認してみます。

6 岩間駅東大通り線の街灯について

【意見等】

岩間駅東大通り線ができたところに駅まで走ったところ、明かりが少なく真っ暗だった。歩いて帰る方もいるので照明をつけた方がいいと思う。

【回答】

歩行者用には防犯灯、大きい交差点には道路灯がついています。歩行者のための防犯灯が少ない場合には増やすことも必要かと思います。場所によって、市で設置するものと行政区で設置するものがあるので、どのくらい設置されているのか確認してみます。

7 岩間駅東大通り線の管理について

【意見等】

草が生えて、ゴミも捨てられてしまっている。どうにかならないか。

【回答】

駅前から吉岡までが道路里親になっており、地域の方が、草取りなどの管理をされています。里親制度の基準により、刈払い機の燃料代やお茶代の補助金が出ていて、地域のボランティアの方に維持管理をいただいています。市道については、メインの箇所は年2回、そうでない箇所は年に1回というのが基本的な考え方です。イベントがある時には、市外から来た人の市に対する印象を左右するため、臨時的に草刈りをするもありますが、今後は、維持管理の方に予算のウエイトを置いていかななくてはならないと考えています。草刈りは定期的にやっていますが、伸びてしまう時期もあります。

8 オオキンケイギクについて

【意見等】

オオキンケイギクの抜き取り作戦が、環境保全課とボランティアの方で行われたが、似ている花があり、見分けがつかない。何かの会議の際に知る機会を増やさないといけないのではないかと思う。どの花がオオキンケイギクなのか見分けることができるようになれば、近所の方にも教えて、駆除することができると思う。

【回答】

オオキンケイギクの抜取り作業は、基本的にボランティアが行っていて、作業に協力する事業所の一つとして市役所も参加しています。作業については、新聞に掲載され、市の広報紙にも掲載したこともあります。環境問題に関する会議の場合であれば、関心を持ってもらえるかと思いますが、例えば、福祉などの会議で話をしても場違いになってしまう時もあるので。時と場所を選んで機会があればさせていただきたいと思います。

9 岩間駅東大通り線沿線の用途地域について

【意見等】

岩間駅東大通り線が開通したが、沿道は住宅専用の用途になっており、高い建物は建てたくても建てられないという声を聞くことがある。

【回答】

調べて見直しを含めて検討していきます。あれだけの道路が通ったのだから、それなりの用途に使えるようにしていくべきだと思います。

10 地区の将来について

【意見等】

笠間地区でも飯合にあるコンビニエンスストアから福原の先まで西にはお店もなく、住みにくい地区がある。そのような地区は高齢者ばかりになってしまう。企業もなく、空き家だらけでどうしようもない。どうしたらよいか。

【回答】

企業誘致と合わせて買い物をする場所がないので、買い物支援ということだと思います。「お店を作りましょう」と言っても、企業は商売が成り立たないところに出店しません。笠間地区では、大橋、池野辺の辺りが、一番お店がなく、昨年からは試験的に移動販売の車を走らせています。週に1~2回、1日10箇所くらいで移動販売しているのですが、このような生活必需品の買い物支援をするとか、今は宅配とか様々な形ができていますので、そのような民間活力もうまく利用させていただくことも必要かと思っています。

また、企業については、畜産試験場跡地にモノタロウという会社が進出して、300人くらいの雇用を確保するというので、来年4月のオープンに向けて工事を進めています。働く場所がないということではなくて、今の若い人は働く場はあっても、もっと条件がいいところがいいと選んでいるようです。それに合わせていくことも必要ですが、市内の民間企業は人が欲しくても集まって来ない

ところがあります。高卒者が減っている影響もあると思いますが、これは笠間市だけではなく全国的な課題となっています。企業誘致は、税収の面でも雇用の面でも重要なので進めていきたいと思っています。

11 道路管理について

【意見等】

道路と橋の間に段差があるところがある。車が走るのにひどい状況なので、見てもらえないか。

【回答】

段差ができているところで、要望があった箇所は対応しています。後で、具体的な箇所を伺います。

12 筑波山地域ジオパークについて

【意見等】

筑波山地域ジオパークの審査が進んでいるところだが、ジオパーク関連の公民館講座は定員の倍以上の申込みがあるくらい人気があり、他の方に講座のことを話すと参加してみたいという希望がある。そこで観光協会の赤バスが空いている時に、有料でも市民に活用させていただくことはできないか。また「ジオパークの登録を目指して」というような懸垂幕がかかっている駅もあるが、岩間にはそのようなものが一つもないので、どのような対応をしていくのか伺いたい。

【回答】

赤バスは路線バスと同じように停留所が決められていて、毎日運行しています。空いた時間となると夜になってしまうので、利用していただくのは、無理だと思います。公民館講座については、増やすことができないか確認してみます。ジオパークに関する横断幕などは、岩間だけではなく、笠間にも友部にもありません。オール笠間の中でのジオパークの位置づけなので、関心を持たせるためには、横断幕かのぼりか市民の皆さんにわかるようなものを作っていきたいと思います。ジオパークは認定されても、どちらかという行政が進めるというよりも、民間と行政が協働で進めていく色合いの強いものです。

13 笠間版 CCRC について

【意見等】

わかりやすい笠間の予算の中で「笠間版 CCRC」とあるが、どのような活動を

して、将来どうなるのかよくわからないので説明をして欲しい。

【回答】

クライנגアルテンは首都圏の方が週末に笠間に来て生活をして、農業を中心に活動していますが、その都市型版のようなイメージです。

クライングアルテンは、農園付きの貸別荘ですが、友部の中心街のマンションやアパートを使って、首都圏の介護が必要な人ではなく元気な人で、まちで仕事をしたい、余暇を有効活用してゴルフなどのスポーツをやりたいという方や高齢者でも勉強したいという方はたくさんいるので、そのような方に週末だけでも一年を通じてでも移り住んでいただき、友部の中心街の人口を増やして活性化していこうというのが、いわゆる CCRC です。

住まいなどの建物を作るのは、市役所ではなく民間です。民間が作って、それを分譲にするのか賃貸にするのかは別にして、民間が運営して住んでいただく仕組みです。趣味、地域活動、学びに関連するものは市が行います。建物を作る民間業者で興味を示している会社が数社あります。それぞれが笠間にそのようなものを作って、首都圏から人が来るのかマーケティングをして、ビジネスとして成り立つかなどという検討が行われているところです。

いきなり建物が建って、首都圏の人が移り住んできたら、やはり地域の方々との軋轢が生じる恐れがあるので、候補地が決まれば、CCRC をわかってもらうための推進協議会のようなものを作って理解をしていただいで進めていこうというのが今の考えです。

全国でも笠間を入れて 5 か所くらいが手を挙げていたのですが、今では 100 か所くらいが手を挙げていて、それぞれやり方が違います。中には、民間の大きな病院があり、その敷地の中に CCRC を作ろうという考えのところもありますし、いわゆるサービス付き高齢者住宅を作って、受け入れ先にしようというところもあります。

14 JR 友部駅前について

【意見等】

JR 水戸線もあるし、特急も停まるので、駅前にビルなどの背の高い建物があってもいいような感じがする。

【回答】

そのような意見は、今までもいただいでいます。市でも駅周辺に人を集めるためにマンションができないかなどの調査を民間の調査会社に依頼したこともあります。結果としては、友部ではマンション経営は成り立たないということ

でした。友部はアパートが多いですが、赤塚のアパートと友部のアパートの部屋代があまり変わらないです。マンションの分譲や賃貸で計算をしてもあまり変わらないです。そうすると、購入する人は水戸に近い赤塚の方を購入するだろうということでした。逆に一戸建ての方が成り立つので、旭町や美原などは住宅開発が進んでいます。友部地区の定住人口を増やすには、戸建ての方が合っているのかと思います。

15 道路管理について

【意見等】

岩間街道を水戸方面に向かうと草が生えているが、道路の草が生える所には土がいっぱい溜まっているので、刈ってもまた生えてきてしまう。一度土を全部取り除いてしまえば、生えてくるのにも時間がかかり、年に一回の草刈りで済むと思う。草が生えていて、観光客の方にみすぼらしい町だという印象を持たれたくないと思うので、このような方法も考えていただけたらと思う。

【回答】

おっしゃる通りで、縁石のところに土が溜まっていると草が生えてしまいます。縁石に沿って重機で土をさらっているところは一部分でほとんどの場所は、草刈りで対応しています。土が溜まっているところを中心に取り除いていけたらと思っています。あと、道路や横断歩道などの白線が消えているところがあるので、通学路を中心に引き直しを進めています。

16 岩間地区の観光ビジョンについて

【意見等】

愛宕山があるので観光事業を含めたビジョンを聞かせていただけたらと思う。

【回答】

岩間地区全体の人口が縮小しているので、駅の西側を何らかの方策ですぐに活性化させていくというのは厳しい状況と思っています。しかし、厳しいからと指をくわえていたらもっと厳しくなってしまいます。一つは愛宕山を中心とした観光客を増やしていくということだと思し、岩間の中心街に住宅を誘致していくということも必要だと考えています。例えば、岩間公民館跡地を何にするのかというと、一般の人は公共的な施設をとという話をするかもしれませんが、元々団地などもあり住宅地として、私はいい場所と思います。市役所が何をするかというよりも、定住人口を少しでも拡大するという発想から考えると、民間の住宅メーカーなどに見せて、購入希望者がいれば住宅地として整備をし

ていくのも一つの方法と思います。

この通りにどれだけ空き家があるかわかりませんが、空き家の利活用です。笠間全体の話ですが、今 100 人くらい笠間の空き家を借りたいという方がいます。しかし、貸したいという人は1軒くらいしかいなくて、売りたいという人がたくさんいます。

空き家を貸していただいて、どれだけ成立するかわからないですが、マッチングをさせていくなど人を住まわせる優遇策を取っていかないといけないと思います。ここに定住している人口は昔と比べたらかなり減ってきていると思います。減ってきている中で「活性化」といっても現実的に難しいです。そこで、1軒でも空き家を少なくしていくような取組みをしていく。行政はそれに対して支援はしますが、やはり主導権を握るのは空き家の持ち主であり、地域の人たちの取組みだと思います。それで行政と一緒にやっていくということが、地道なことであっても必要だと思います。

笠間稲荷神社の前の通りで呉服屋だったところが空き家になっていましたが、若い夫婦で八百屋を始めました。笠間市のフェイスブックで取り上げたところ、今までの中で一番というくらい多くの方々に記事をチェックしていただいています。この例のように、利活用を考えていくということが必要ではないかと思います。簡単ではないですが、完全に住めないものは取り壊してもらって、更地にして次の利活用を考えていった方がいいと思います。ただ、壊すのにはお金もかかるので無理には言えないのですが、完全に使えなくなったものを置いておくと景観上イメージが悪くなるということもあります。一つ一つ時間はかかっていってやる必要があるかと思いますが、必要ではないかと思います。

旧役場跡地も何が最大の魅力かということと駅から歩いて1分ということ。駅から近いという魅力を最大限に使うとしたら、何がいいのかということだと思います。地元の人にとって必要なものという考え方もありますが、土地の利活用という上では単純に考えると住宅だと思います。多分地域の活性化という点では、10軒家が建って若い世代が入ってきたら、この町内会は活気づくと思います。住宅にしたら人は増えますが、そこは岩間の財産なので、皆さんと議論して方向性を出していきたいと考えています。愛宕山の観光についてですが、スカイロッジは、宿泊客が増えています。しかし、完成してから20年くらい経つので設備が古くなってきています。外のトイレも男女共用ではなく、男女別の新しいトイレを造る、管理棟の2階を改装して朝食を出せるようにするなど、設備などの見直しも必要だと思います。造った当初から手を入れずに、利用者が増えているというのは奇跡的なことだと思います。ホテルに泊まるよりもこういうところの方が喜ぶ人もいるし、設備面でも露天風呂とかもあれば、人気が出ると思います。

17 岩間駅西側の道路工事について

【意見等】

途中まで歩道ができているが、工事はいつごろまでやるのか。駅のところにライオンズで建てた看板は移動して設置する予定はあるのか。

【回答】

歩道は部分的に発注していて、ポケットパークまでは平成28年中に発注する予定です。ポケットパークには、東屋のようなものと看板を作る予定です。東屋がいいのか。屋根付きのベンチのようなものを隅に置いた方がいいのか検討しているところです。座るところや日陰は必要ですね。元気が出る地域にしていきたいのは皆さんと同じ考えです。時間がかかるかもしれませんが、対応していきたいと思います。